

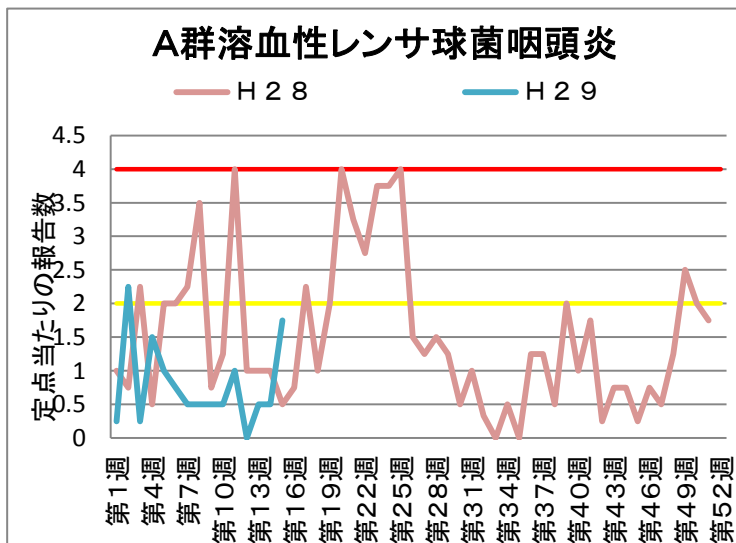
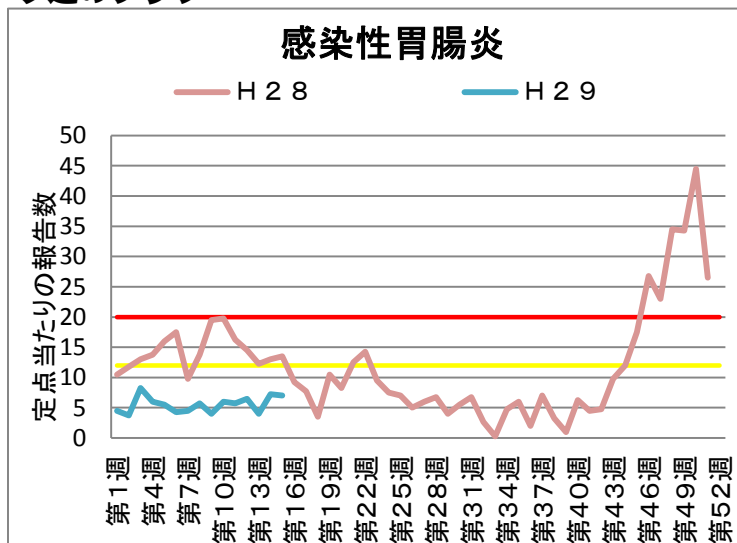
乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 15 週 平成29年4月10日 ~ 平成29年4月16日

今週のコメント

○ 最も報告が多いのは、引き続き、感染性胃腸炎(定点あたり7.0)で、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(定点あたり1.75)と手足口病(定点あたり1.5)がやや増加しています。
○ 4月に保育所・保育園や幼稚園に入園し、初めての集団生活で、感染症にかかり熱をだすお子さんも増えています。子どもが病気になったとき、子どもにとっても親にとっても頼りになるのは「かかりつけ医」の先生です。小児科のかかりつけ医を探している方は、乙訓保健所ホームページで公開しました「OTOKUNI 小児科医療機関ガイド ~乙訓っ子みんなに、かかりつけ医を~」をご活用ください。
○ 来週から始まるゴールデンウィークに海外へ行かれる方は、「ゴールデンウィークの海外旅行では感染症に注意しましょう」(厚生労働省)をご一読ください。 <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000159599.html>

今週のグラフ



* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

今週の報告状況

| 疾病名 | 定点当りの報告数 | 疾病名 | 定点当りの報告数 |
|---------------|----------|---------|----------|
| インフルエンザ | 1 | 手足口病 | 1.5 |
| RSウイルス感染症 | - | 伝染性紅斑 | - |
| 咽頭結膜熱 | 0.5 | 突発性発しん | 0.25 |
| A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 1.75 | 百日咳 | - |
| 感染性胃腸炎 | 7 | ヘルパンギーナ | - |
| 水痘 | 0.25 | 流行性耳下腺炎 | - |

定点当りの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

参考資料等

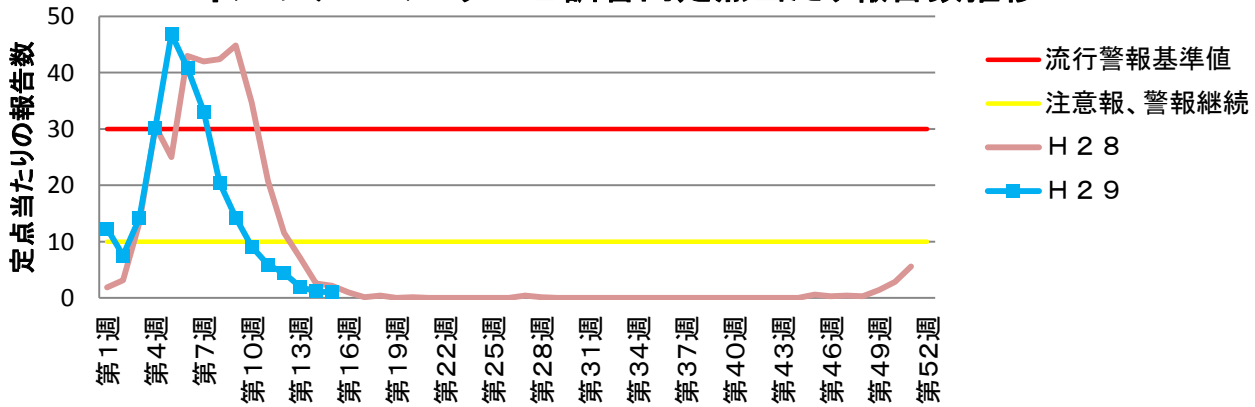
報告週対応表

警報・注意報基準値の説明

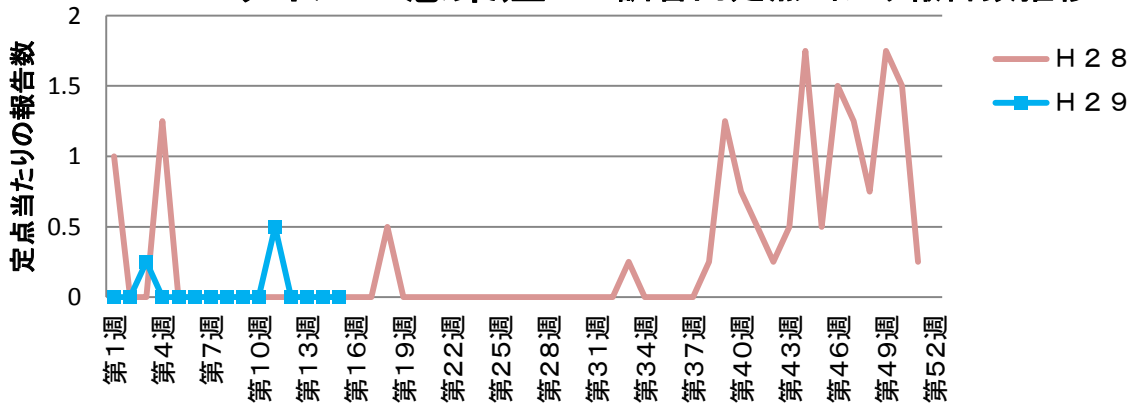
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

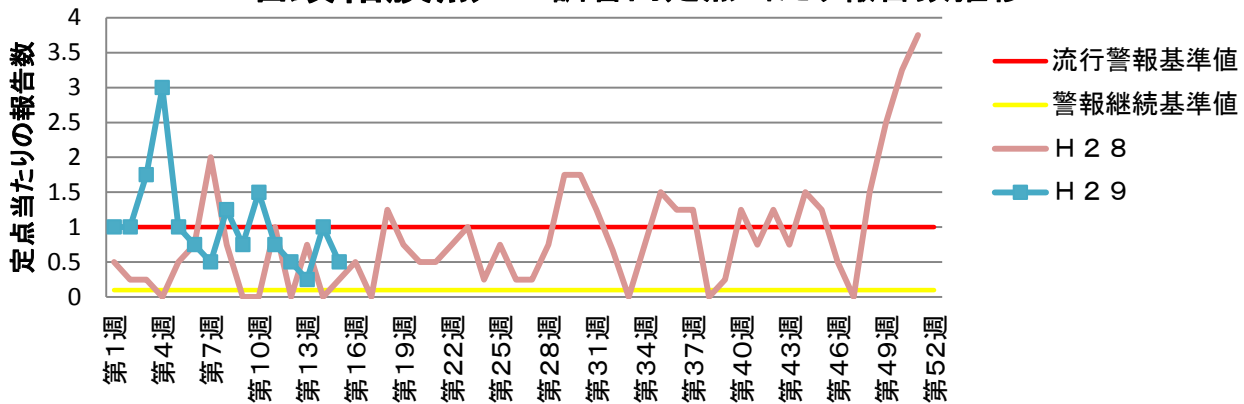
インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



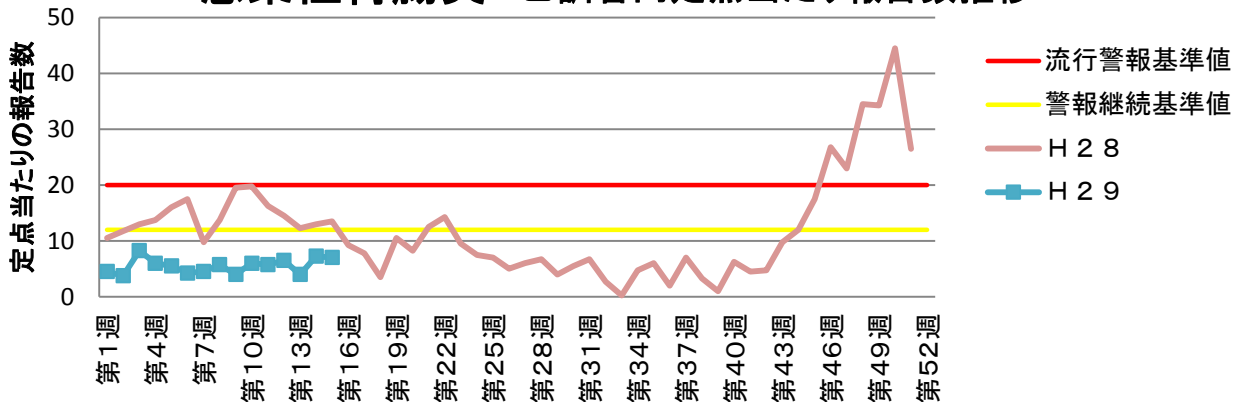
RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



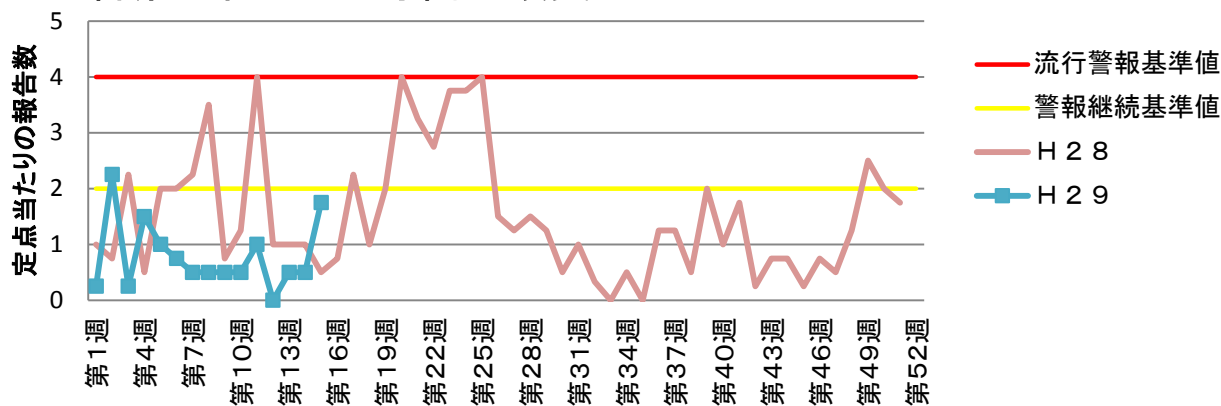
咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



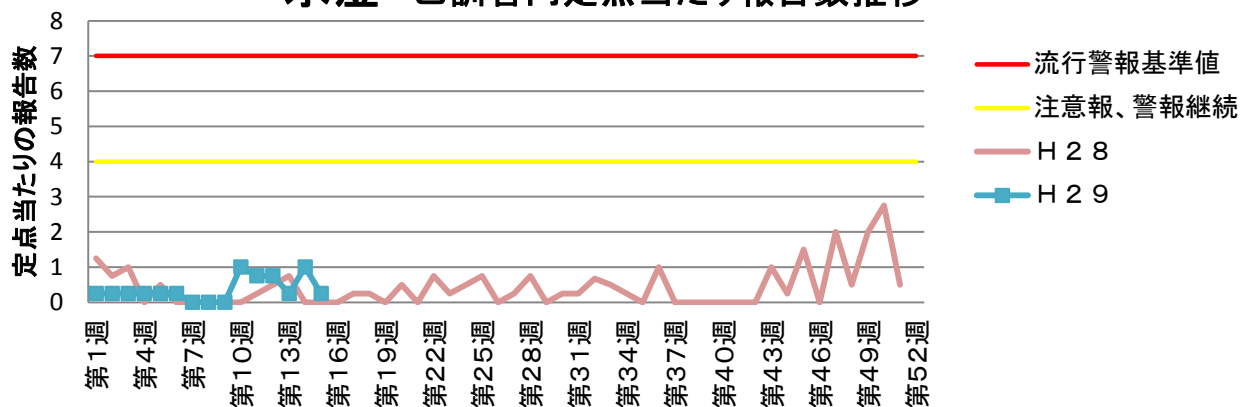
感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



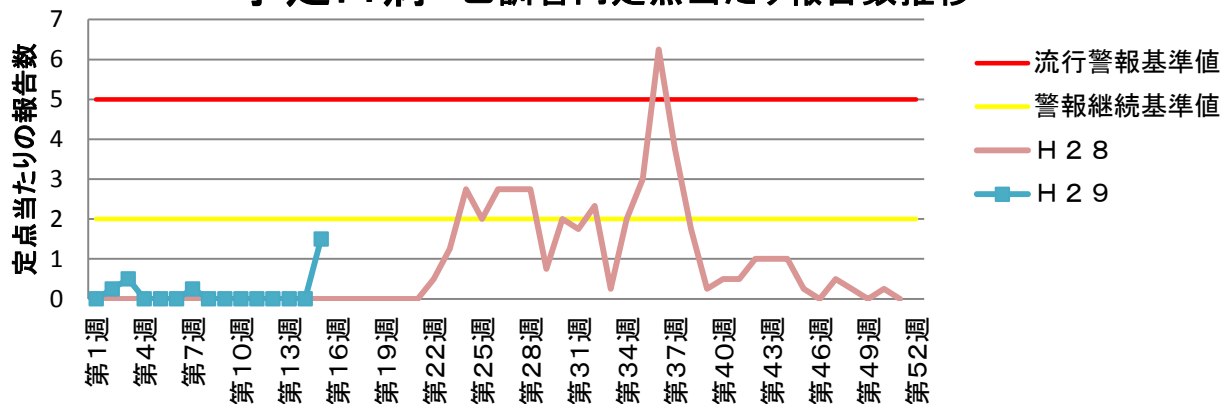
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



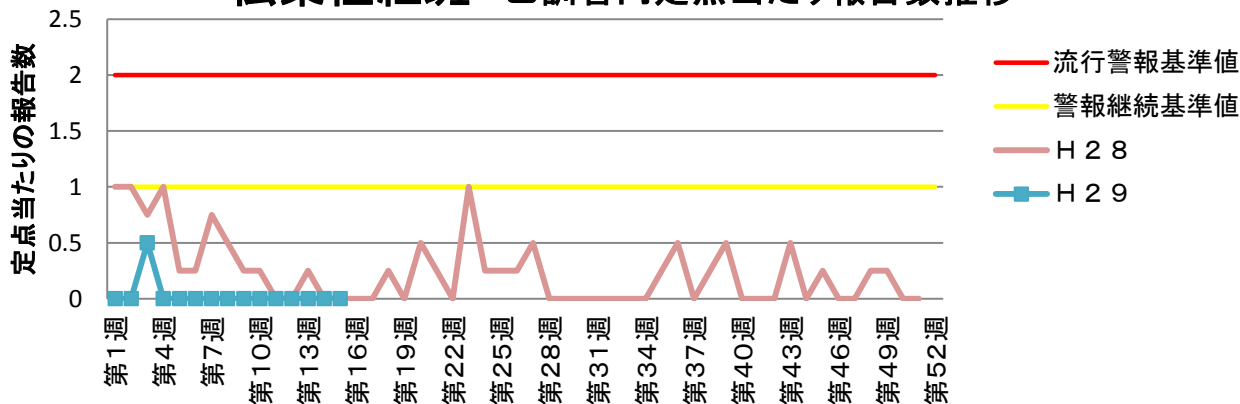
水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



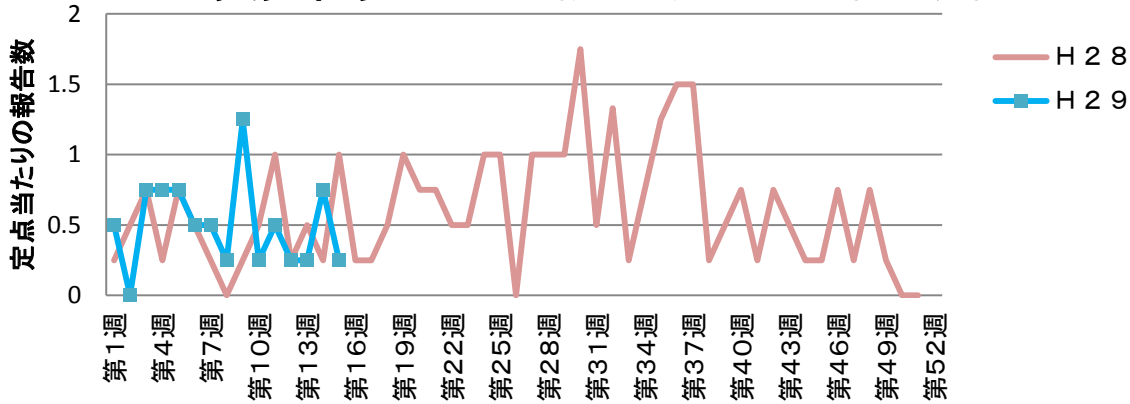
手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



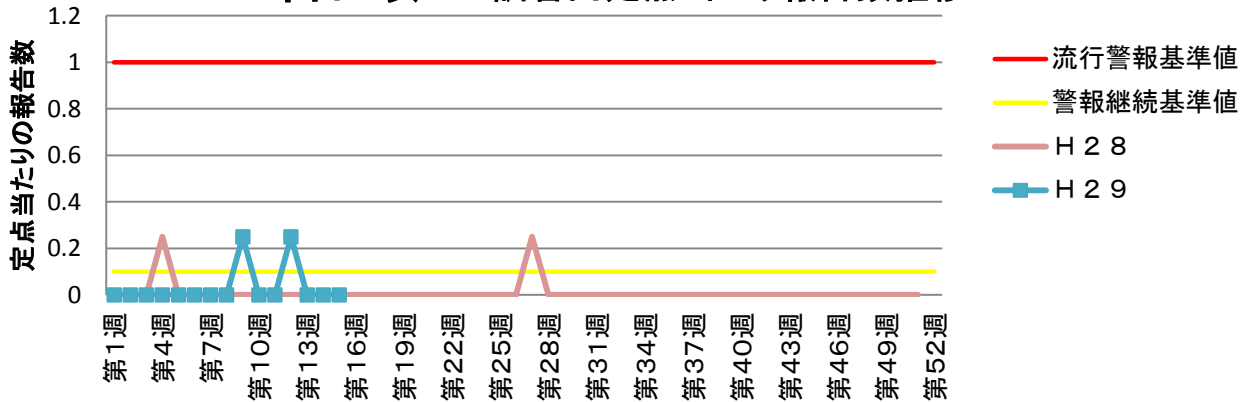
伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



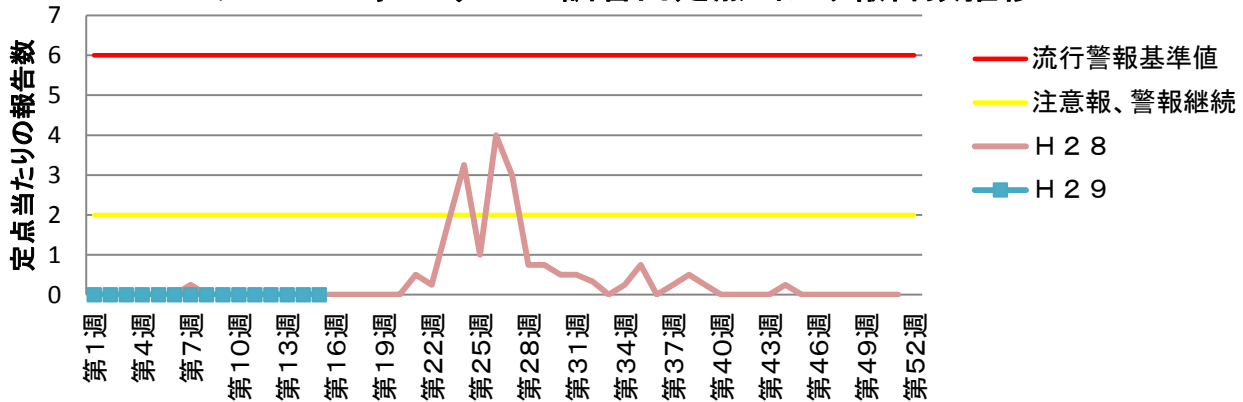
突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

